

一般県道山形寺岡線 佐野市赤見バイパスの全線開通について

令和2(2020)年3月4日(水曜日) 午前11時

**一般県道山形寺岡線 赤見南工区が供用開始し、
赤見バイパスが全線開通します。**



本路線は、佐野市山形地区から足利市寺岡地区に至る地域住民の日常生活を支える道路であることに加え、現在整備中の北関東自動車道(仮称)出流原PAスマートICや(国)293号などの広域道路に接続し、佐野市西部の南北軸の交通も担う重要な道路です。

しかしながら、佐野市赤見地区の現道は人家が連たんしており、歩道が無く、幅員が狭いため、自転車歩行者の安全な通行や車両の円滑な通行に支障を来していました。

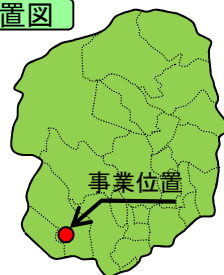
このため平成15(2003)年度から、集落を迂回する赤見バイパス(全体延長L=2.8km)の事業に着手し、平成25(2013)年度には赤見工区(L=1.7km)が供用しました。

その後、引き続き赤見南工区(L=1.1km)の整備を進めて参りましたが、令和2(2020)年3月4日(水)に供用開始し、全線開通する運びとなりました。

～赤見バイパス 事業概要～

- 路線名：一般県道山形寺岡線
- 延長：L=2.8km
- 道路幅員：W=14.0m
(車道3.0m×2 歩道3.5m(両側))
- 事業期間：平成15年度～令和元年度
- 事業費：約28.5億円

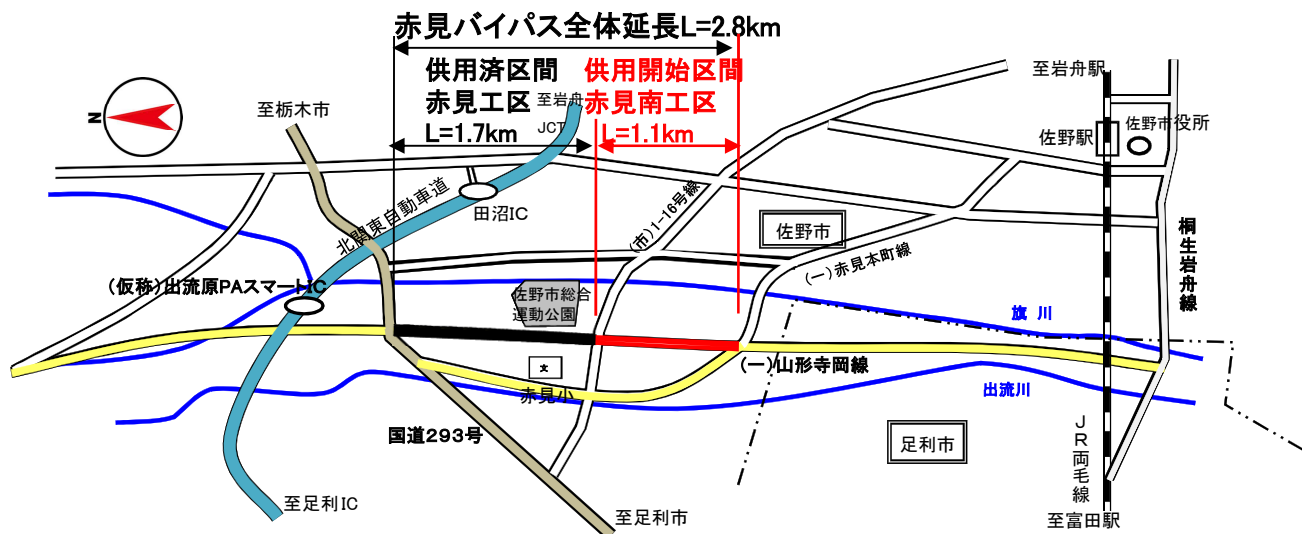
位置図



現道の状況



完成間近の状況



問合せ先：栃木県県土整備部道路整備課
栃木県安足土木事務所

電話：028-623-2412
電話：0284-42-5589

メール：doro-seibi@pref.tochigi.lg.jp
メール：ansoku-dj@pref.tochigi.lg.jp